

# デートDVの防止に向けてできること ～若者に何をどう伝えるか

日時	* 平成 19 年 2 月 16 日(金) 午後 2 時～4 時
講師	* 山口 のり子さん (デートDV防止プログラムファシリテーター)
会場	* 八王子市男女共同参画センター (八王子市東町 5-6 クリエイトホール 8F)
費用	* 無料
定員	* 20 名



DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、主に男性から妻や恋人などの親密な関係にある女性に対して、繰り返される暴力や暴力的、高圧的な態度のことをいいますが、決して大人だけの問題ではありません。親密な関係にある若者間の暴力は、デートDVと呼ばれています。

DVは、暴力を用いて、脅かし怖がらせて混乱させることで、相手をコントロールし続けようとするもので、相手を自分の思い通りに動かすのが目的です。

「女子生徒が、交際相手の男子生徒から、学校の廊下で他の男子と話をしたことが悪いといっ、ぶたれる、足で蹴飛ばされる。同性の友人とのつきあいも制限されるが、愛されていると錯覚をしている。別れることを忠告すると、一切の助言から耳をふさいでしまう…」これらには、「暴力の容認」や「社会に存在する女性観・男性観」など、社会的な背景や構造などが垣間見られます。

相手を大切に思い、尊重するよい関係を築くために、若者たちに何をどう伝えていけばいいのか、一緒に考えてみませんか。

## お申込み

1月31日(水)までに、電話・FAX・eメールのいずれかの方法でお申込みください。

八王子市男女共同参画センター

TEL 042-648-2230

FAX 042-644-3910

E-mail b050900@city.hachioji.tokyo.jp